

様式 A-1  
(FY2018)

平成 31 年 3 月 5 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 上地 太子
2. 講師氏名: Dr. Bogna Ignatowska-Jankowska
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 31 年 2 月 27 日 (水) 13:40~15:10
5. 参加生徒:  年 生 人、 2 年 生 84 人、 年 生 人 (合計 84 人)  
備考: (例: 理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講義題目: Understanding mouse behavior: from 3D motion capture to behavioral transcriptomics
7. 講義概要: イントロダクションとして、博士の母国の紹介、科学者になるまでの経緯を説明。研究紹介としては、「行動トランスクリプトミクス」により脳の分野や遺伝子を特定しながらマウスの行動分析が可能となる。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
  - (1) 講義時間 60 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講義。実験の様子を記録した動画を含む。
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし 難しい箇所は、英語科職員が通訳した
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
ポキャブラリーシート、日本語による講義概要
10. その他特筆すべき事項:  
講師紹介シートで、氏名タイトルが Mr.となっていました、女性の方でした。